

「出場選手からのコメント」

□LEONA

今回初めて天龍プロジェクトに参戦させていただきます。ドラディションLEONAです。

こういった形で天龍さんの名の付く団体に上がって試合をすることを非常に光栄に思います。

先ほど代表の言葉にもありましたけど自分自身も希望をもってしっかりとリングで自分のプロレスを魅せたいという風に思います。

団体の名に恥じない闘いをお魅せ出来るように頑張ります！宜しくお願いします！

□拳剛

再び天龍プロジェクトのリングに参戦させていただきます拳剛です。

約6年前、自分は怪我をしてしまいまして天龍さんの引退までみんなと一緒にゴールインすることが出来ませんでした。

その時凄い悔しかったし、こころのなかにひっかかりがある状態で過ごしてきたんですけど振り返ればあの時の気持ちも今日のこの会見に繋がっていたんだなと思います。

あと一つだけ、どうしても悔いが残っていることがあります。

僕は天龍プロジェクトの両国大会に出れませんでした。

時間がかかってでも天龍さんが試合をしなくても天龍プロジェクトが両国でできるんだという事を闘いで示していきたいと思います。

今ここにいるメンバーで両国に行きます！

□TORU

2015年引退ロード第1戦で多人数タッグではありますが天龍さんのタッグパートナーをさせていただきました。

あの日起こった出来事、試合、抱いた感情というものは今も鮮明に覚えていますし、あの日以前と以後で自分のレスリングキャリアが大きく変わったと今も感じています。

あれから6年が経ち、今回復活される天龍プロジェクトに参戦させて頂けるという事が決まりました。

強い気持ちをもって自分のレスリングを見せつけたいと思います。

□進祐哉

今から6年前、天龍プロジェクトで蛟龍(みずち)としてやってきた若手が6年経って立派な龍になれたのかそういう成長も見てもらえたらなと思っております。

□河野真幸

自分はプロレスラーになりたての頃に天龍さんにはお世話になりまして、去年の11月の後楽園ホールにも呼んで頂いて今回お声をかけて頂いたので僕で良ければ試合させていただきますという事で。

もうカードとか何でもなく天龍さんのリングに上がれるという事を光栄に思っ一生懸命闘います。

□佐藤耕平

今回お話を頂いて嬉しく思っています。

この間全日本プロレスの方で三冠に挑戦させて頂き、王道とはどういうものかというのを自分の中で見定めているところなんですけど、天龍さんから王道というものがどういうものなのかをこのリングで更に教わっていきたいと思います。

そして、自分なりにバチバチとゴツゴツとした試合をしたいと思います。

□新井健一郎

拳剛さんのこわもてっぷりにビビッて何をしゃべっていいのかわかりませんがね。

2005 年位から天龍さんのお手伝いという形で、ここにいる誰よりも天龍さんと同じ空気を吸わせて頂いて、その関係でオファーをまとめて頂けたのかななんて思っておりますが、自分はこの団体で試合をするにあたりお客様からなんだ新井健一郎の試合おもしろくねえなとか、ほかでいいやとか、もしくは無反応だった場合には僕はもういつでも切ってもらって構わないと思って闘っていきます。

そんな新井健一郎だったらここにはいないと思って腹くくってやらさせていただきます。